



マッシー川口の  
FROM NEW YORK FROM NEW YORK

# from New York

ロスウエルに行きた～い!

ハロー! ハーワユ、オゲンキー? 先月、カール・セーガン原作の映画「コンタクト」(ジョディー・フォスター主演)を見に行ってから、毎夜、空を眺める時間が長くなってるの。すごく面白かったよ。orbのCD「u.f.orb」を聴きながら、闇夜のマンハッタンに浮かぶ満月見てたらUFO気分。あ!! スキとお月見ダンゴが浮かんできたワ。@@

ところで、ロスウエル事件というのをご存じかしら? 1947年、ニューメキシコ州のロスウエルにUFOらしき円盤が墜落したのでは? と謎が謎を呼んでいる事件。新聞にも「UFO墜落!」の記事がでかでかと発表されたんだけど、政府は円盤の残骸は気球だったと内容を覆したの。でも、いまになって円盤が墜落したのを見た! その周りに宇宙人のような目が大きくて頭の大きな小柄な生き物が横になっていたのを見た! という人が続々と登場して話を面白くさせているの。今年はこの事件から50周年ということで、アメリカのマスコミでは話題になっていたよ。事件後、軍に厳しく口止めされていたらしいの。しゃべったら命はないゾ～なんて。そんなアホなと笑い飛ばすのは簡単だけど、どうやら話はもうちょっとと深刻なようよ。夏前から、雑誌やテレビでこの事件の真相を追求する特集が数多く組まれていたわ。詳しくは日本語で (<http://www.ed.kagu.sut.ac.jp/j4294081/rozuwel.html>)

私は子供の頃から宇宙に憧れていて、死ぬ前に一度は地球を宇宙の闇から眺めてみたいと願っているの。人間も「宇宙に住む宇宙人」で、まだ進化の途中だし、宇宙のどこかに違う種類の生命体がいちもおかしくないと信じているんだけど、あなたはどうか? さらに、今年火星に洪水の跡があったみたいだと発表されたよね。WOW! 宇宙人はホントにきたのだろうか?

特集番組でときどき紹介される宇宙人を実際にベッドに寝かせて実験してる非公開ビデオは怪しいと思うけど、本当にエイリアンを見ちゃった目撃者に話でも伺いたいものだね。なぜだか私ったら、あのタマゴ型の顔の2つの黒い大きなつり目のエイリアンフェイスにクワイクイ惹かれてしまっているの。エイリアングッズも集めているんだけど、ここ最近ジワジワ流行になってるらしく、サイバーなエイリアンスタッフも、よいモノはすぐ売りきれてしまう。いまエイリアンバッグをイーストビレッジの雑貨屋で注文中の(笑)

他にもアメリカで円盤にさらわれる「アブダクション」というのもよく言われてる話。先月、CNNではUFOに乗せられて宇宙人にさらわれたという体験から本を書いた作者と実際に円盤に連れて行かれて実験された人たちをゲストに招いて真面目にトーク番組があって釘付けになったわ。冗談とも思えないけどメチャマジとも思えない。アメリカはやっぱりおもしろいなあと思うわ～。どこまでほんとなのか、よーわからん。



## カワグチ マサヨ

ニューヨーク在住のフリージャーナリスト。他にコナミの人気ゲーム「ときめきメモリアル」の片桐彩子役(声優)をはじめ、現在、関東地方のベイFMで「ニューヨクリポート」(毎週金曜日午前8時すぎ)テレビ朝日のニューヨークレポーターとして出演中。



本当に宇宙から円盤が墜落したのならロスウエルに行ってみようと思ってインターネットで探してみたら、ロスウエルの商工会議所の観光ガイドのページが見つかったわ。事件のことはトップで紹介してあるの。さらに、ここにはUFOの国際ミュージアムや宇宙人のリサーチセンターまであったヨ。ココは街をあげてエイリアンを信じているのか??? UFOを目撃した人が詳しい情報をインプットするコーナーもあったりした。へへへ!! もちろんスーベニアシヨップも充実しているようだワ。クールなエイリアンの人形、キーホルダー、Tシャツ、マグカップなど、結構いいデザインのラインナップが出ていたヨ。うむ。欲しい!! さすが本場、ニューヨークで売られてるものよりエイリアンの顔と目のバランスがよくできていて、センスもチョットいいような気がするネ。

ロスウエルに行ったら、きっと街のあちこちに宇宙人秘話があるに違いない。目撃者の、おばあちゃんや、オジサンが出てきて、50年前の宇宙から突然、降ってきてドドンと落ちた円盤と近くに倒れていたエイリアンについて、秘密の話を語ってくれるかもしれない。ああ～、行ってみたい。いままぐにでもロスウエルに行きたいよ～。街のノリが宇宙人シテルなんて、そこのテーマパークより愉快だと思う。それに好奇心の固まりの私としては、本当のことが知りたいし、自分の目と勘で実際に落ちたといわれている場所を歩いてみたいのよね。キャンプでもしてれば、夜空にカクカク踊るUFOに出会えるかも!! そういえば、スコットランドのインバーネスのネス湖に取材に行ったときのことを思い出した。あちこちにネッシーを見たと言断する人がいて、お土産屋にはネッシーグッズが並んでた(あのころはネッシーにも凝っていたのだったわ。あ～:)

さて、今年も9月21日に科学者として宇宙へ行かれた毛利衛さんの宇宙教室に参加させていただくのだけれど、

- 毛利さんも宇宙に生命体が存在してもおかしくないとおっしゃっていたわ。私
- が大切に持っていた宇宙旅行のパンフレットは多くの友人に信じてもらえなかつたけど、毛利さんには「これは本当にあったようだけど、チャレンジャーの事故以来、なくなったようですね」と優しく言ってもらって涙がでそうだったのヨ
- オ。つぎなる宇宙への挑戦のためアメリカで訓練中の毛利さん、先日のメールでは水中訓練をされているそうよ。私の宇宙熱はまだまだ続きそうだね。
- それでは、またね～。ババイ、マッシー@@)

## Now On Air!!

リアルオーディオをインストールしてLet's GO!!  
Masshy From NY Radio <http://home.impress.co.jp/magazine/inetmag/nyradio/>  
<毎週金曜日夜アップデート>

- 【エイリアンオンライン(円盤が動いてクールよ。音楽付き)】 <http://www.softcom.net/users/rhsilvey/etwoman.html>
- 【UFO net(エイリアン写真、ちょっと不気味でいい)】 <http://www.aufora.org/pics/alien.html>
- 【UFOの写真(いっぱいあるよ)】 <http://www.op.net/~alien/imglib.html>
- 【ロスウエル商工会議所(さすがはUFOの町)】 <http://www.roswellnm.org/>

illustrator : Satoko Kido



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)